

# 教育研修センター通信

## 研修医からひとこと

研修医一年次 川口智也

“The practice of medicine is an art, not a trade; a calling, not a business; a calling in which your heart will be exercised equally with your head.”  
(William Osler)

医師としての使命を抱くことを許され早2ヶ月。貴重な第一歩は循環器内科・3B病棟でお世話になった。この時期の研修医の主な仕事は3つ、即ち当院での業務に慣れること、一般的な病棟業務内容を身につけること、そして専門(循環器)的な視点を身につけることである。後2者に関しては一定の努力にも関わらず、やはり自己批判的精神を充足させて余り有るといのが本音である。一方、循環器・岸宏樹先生に師事し、現場の医師として持つべき「芯」を作った。柔和な雰囲気を得意な私にとって、この芯は一生大事に据えておきたい無二の産物である。また他の先生方、3B看護師・薬剤師、そして普段直接お目にはかからないコメディカルや事務方の皆様も含めて、大船に乗ったつもりで研修させて頂いたことにこの場をお借りして改めて心より御礼申し上げます。冒頭に挙げた偉大な先人の如く、五感と頭脳、経験と技、そして使命を懐に、今後も職員の皆様に見守られて成長する研修医としての生活を送りたいと思う。



研修医一年次 杉山洗裕

初期研修2ヶ月を終え、各科上級医の先生方をはじめ、看護師、薬剤師、放射線技師、ソーシャルワーカー、事務の方々等多くの方にお世話になっていきます。

救急では外来患者様の初期対応等をさせていただいていきます。4月当初は患者様に接する機会があっても未熟な上に緊張もあり、また勝手もわからず戸惑っていましたが、各科上級医の先生方や研修2年目の先輩やベテラン看護師、放射線技師の方々に指導をいただきながら、徐々にではあります。2ヶ月が過ぎましたが、まだまだ自分の未熟さを実感する日々です。また、同期にも恵まれ、充実し、楽しい研修生活を送らせていただいています。

7月からは打って変わって病棟での研修生活ですが初心を忘れず、未熟ながらも頑張っていく予定です。方をはじめコメディカルの方々もどうぞよろしくお願いたします。



Vol. 3  
平成26年6月12日  
発行:教育研修センター

「藤枝市立総合病院 研修の理念」  
藤枝市立総合病院の臨床研修医は、基本理念「厳しき科学と温かき心」および地域医療における役割を理解し、プライマリ・ケアの基本的な知識・技術を身につけるとともに、**医師としての人格を涵養し、総合的な判断力と社会常識を高め、もって全人的な診療能力を習得する。**

## 志太医師会 親善ソフトボール大会

5月17日、恒例の志太医師会親善ソフトボール大会が市民グラウンド野球場で行われました。五月日和の中、研修医の活躍もあり2年ぶりに市立病院が勝利しました。

志太医師会 30001000-4  
市立病院 070200x-9

多数のご声援ありがとうございました。

## 2年次黒木 MVP 獲得!

MVPには、研修医2年次の黒木聡三Drが見事獲得しました。攻守にわたる持ち前の明るさを発揮、最終回には自らマウンドに上がり、医師会の強力打線を封じ込めました。「バックの守備を信じ、精一杯投げました。チームの大切さを感じました。」と黒木Drは満足げな表情でした。



2014.05.17 藤枝市民グラウンド野球場